

簡単早わかりガイド

本書は、運転操作や装備の基本的な操作を抜粋して説明しています。
詳しい取り扱いについては、別冊の取扱説明書をお読みください。

本書掲載のマーク



スイッチやレバーなどの操作方向を示しています。



知っていると便利な情報を記載しています。



ナビゲーションシステムやコントロールパネルなどにあるスイッチやボタンを表します。



車両型式、オプションなどで異なる装備を示しています。

※車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

充電しよう

充電の種類	4
充電ケーブル（コントロールボックス付）＊	5
充電ポート、充電インジケーター	6
充電をする	7
タイマー機能を使う	7

ハンドルまわり

アドバンスドドライブアシストディスプレイ	10
ワイパー／ウォッシャースイッチ	12
電動パーキングブレーキ	13
ライトスイッチ	14
ハンドル支援スイッチ＊	17
オートブレーキホールド	18
ドライブモードセレクター	19

センターパネルまわり

ナビゲーションシステム＊	21
ハンズフリーフォン＊	23
オートエアコン	24
セレクトレバー	26
パワースイッチ	27
e-Pedal Step	28
走行距離を延ばす運転をする	29

外装まわり

ドア・バックドア	31
----------------	----

便利な機能

シートを調節する	32
インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）＊	33
先進事故自動通報システム＊	35
プロパイロット パーキング＊	36
車検証収納ボックス	37

走行支援機能

インテリジェント エマージェンシーブレーキ	41
踏み間違い衝突防止アシスト	42
プロパイロット*	43
LDW（車線逸脱警報）	45
インテリジェント LI（車線逸脱防止支援システム）	45
インテリジェント DA（ふらつき警報）	45
進入禁止標識検知	46
一時停止標識検知	46
最高速度標識検知	46
インテリジェント FCW（前方衝突予測警報）	47
先行車発進お知らせ	47

NissanConnect を使いこなそう

いつも EV と Connect	48
利用のための準備	48
NissanConnect アプリ	49
通知機能（オフボード通知）について	49

メーター警告灯・表示灯

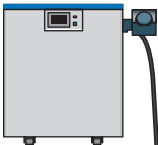
警告灯・表示灯がついたとき	51
---------------------	----

警告メッセージ

警告メッセージが表示されたとき	53
-----------------------	----

充電の種類

充電の種類には普通充電、急速充電、V2H 充電などがあります。

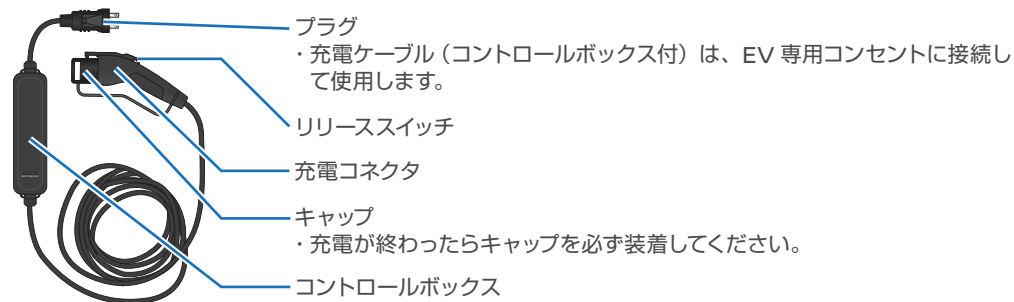
コネクタの種類	充電方法		充電内容	充電器の一例
普通充電 コネクタ	普通充電 (200V)	2.9kW 普通充電	主に自宅の電源（コンセント）に充電ケーブルを接続して充電する日常的な充電を「2.9kW 普通充電」といいます。	
急速充電 コネクタ	急速充電		外出先などに設置された急速充電器を使用し、短時間で行うことができる充電を「急速充電」といいます。 この車両は、CHAdeMO ※（チャデモ）仕様の急速充電器を使用してください。	
	V2H 充電		急速充電と同じ CHAdeMO 仕様の急速充電コネクタを使い 3kW ～ 10kW 程度の双方向充電を行うものを「V2H（ヴィーツーエッチ）」といいます。V2H の詳細については、各 V2H メーカーのカタログなどをご確認ください。	

※ CHAdeMO とは、日本発の電気自動車用急速充電規格です。

- 
 ここで紹介している充電器の外観は一例です。普通充電器、急速充電器ともに機種によって形状および手順が異なる場合があります。その場合、それぞれの充電器の手順に従ってください。
- この車両は最大 30kW の急速充電に対応しています。

充電しよう

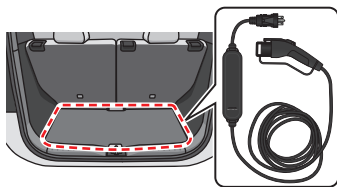
充電ケーブル（コントロールボックス付）★



- ・ 100V で充電する場合には、100V 用充電ケーブル（ディーラーオプション）の購入が必要です。特別な場合を除き、充電時間が短く実用的な AC200V でのご使用をおすすめします。

格納場所

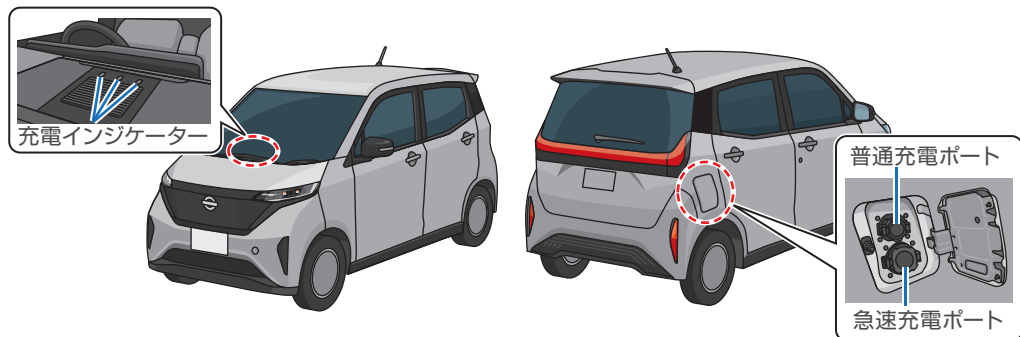
充電ケーブル（コントロールボックス付）は、ラゲッジボードの下に収納できます。



充電ポート、充電インジケータ

充電ポートは運転席側の車両後方の充電ポートリッド内にあります。上側が普通充電ポート、下側が急速充電ポートです。

充電中は、インストルメントパネル部の充電インジケータが青色に点滅します。リチウムイオンバッテリーの充電が進むにつれて、インジケータの点滅速度が遅くなります。



・ NissanConnect アプリでも充電量を確認できます。

充電ポートリッドの開けかた

リッドの車両後方側中央部あたりを押すとリッドが開きます。開いたすき間に手を入れて全開します。

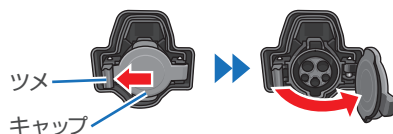


充電ポートキャップの開けかた

ツメを押してキャップを開けます。

※イラストは普通充電ポートです。

ツメはポートの左側にあります。



充電しよう

充電をする

- 1 パワースイッチが OFF になっていることを確認します。
- 2 普通充電をするときは、ラゲッジルームから充電ケーブル（コントロールボックス付）^{*}を取り出し、コンセントに接続します。
- 3 充電ポートリッドを押し、充電ポートリッドを開けます。
- 4 充電ポートのキャップを開け、充電コネクタを確実に差し込み固定します。
普通充電の場合は、正常に接続されるとブザーが 1 回鳴ります。
- 5 充電が開始されるとブザーが 2 回鳴り、充電インジケーターの表示が変わります。
バッテリー充電量に応じて充電インジケーターが点灯、点滅します。
- 6 充電を終了するときは、充電コネクタのリリーススイッチを押しながら、充電ポートから充電コネクタを引き抜きます。
- 7 充電ポートのキャップを閉めてから、充電ポートリッドを確実に閉めます。



- ・急速充電器および V2H を利用するときは、充電器の種類によって操作方法が異なるため、充電器本体の取り扱い方法を必ずご確認ください。
- ・車両の状態によりブザーが鳴らない場合がありますが、異常ではありません。

タイマー機能を使う

タイマーで充電する

- 1 ステアリングスイッチの  /  スイッチを数回押して、アドバンスドドライブアシストディスプレイに“設定”画面を表示し  スイッチを押します。
- 2 ステアリングスイッチの  /  スイッチで、“EV 設定”を選択し、 スイッチを押して決定します。
- 3 ステアリングスイッチの  /  スイッチで、“タイマー充電1”または“タイマー充電2”を選択し、 スイッチを押して決定します。

4 ステアリングスイッチの  /  スイッチで、“タイマー”を選択し、 スイッチを押して ON にします。

5 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“開始時刻”を選択し、 スイッチを押します。

6 ステアリングスイッチの  /  /  /  スイッチで“開始時刻”を調整し、 スイッチを押します。

- ・ “時”と“分”、それぞれ調整します。

7 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“停止時刻”を選択し、 スイッチを押します。

8 ステアリングスイッチの  /  /  /  スイッチで“停止時刻”を調整し、 スイッチを押します。

- ・ “時”と“分”、それぞれ調整します。

9 メーカーオプションナビゲーションシステム装着車は曜日を選択します。ステアリングスイッチの  /  スイッチで、“曜日”を選択し、 スイッチを押して決定します。

下線表示されている曜日が現在の曜日になります。

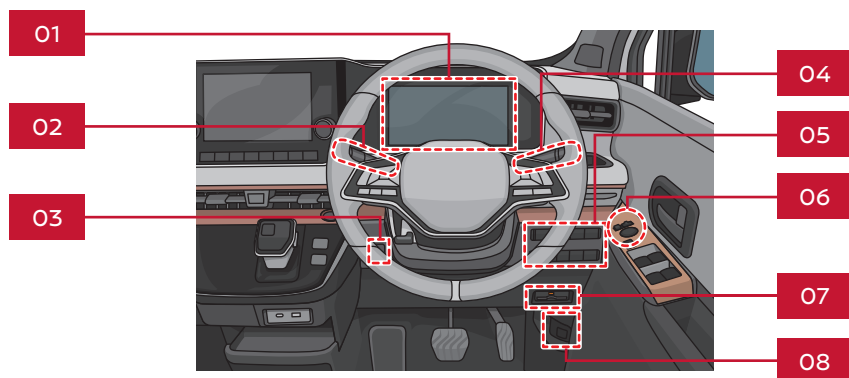
10 日曜日から土曜日までそれぞれ ON・OFF を選択します。ステアリングスイッチの  /  スイッチで、曜日を選択し、 スイッチを押して ON・OFF を選択します。

11 曜日を選択後、 スイッチを押します。

現在選択されている曜日が白く点灯します。

パワースイッチを OFF にして、充電ケーブルを接続します。

ハンドルまわり



01 アドバンスドドライブアシストディスプレイ…P.10

02 ワイパー／ウォッシャースイッチ…P.12

03 電動パーキングブレーキスイッチ…P.13

04 ライトスイッチ…P.14

05 イルミネーションコントロールスイッチ

TRIP RESET スイッチ

即充電スイッチ

オートブレーキホールドスイッチ…P.18

ドライブモードスイッチ…P.19

ハンドル支援スイッチ*…P.17

セーフティ・シールドスイッチ*…P.45

ヘッドランプレベライザースイッチ*

06 ドアミラースイッチ（ドアロック連動自動格納機能付）

07 ETC ユニット*

08 ボンネットオープナー

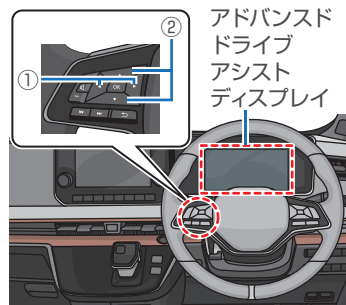
アドバンスドドライブアシストディスプレイ

ディスプレイの切り替えかた

ステアリングスイッチでメーター内の画面表示が切り替わります。

- ・ ①を押すと「項目 1」が切り替わります。
- ・ ②を押すと表示メニューが切り替わります。

項目 1	表示メニュー
ホーム	スピードメーター + パワーメーター (円)
	スピードメーター + パワーメーター (バー)
	スピードメーター
EV グループ	予測充電時間
	リチウムイオンバッテリーステータス
	バッテリー容量計
エコグループ	電費情報
	電費履歴
	ドライブコンピューター
走行支援グループ	プロパイロット
	運転支援
	タイヤアングルガイド
オーディオ情報	オーディオ
ナビゲーション情報	ナビゲーション
警告	—
設定	VDC 設定
	運転支援システム
	画面カスタマイズ
	車両設定
	EV 設定
	メンテナンス
	時計
	日付設定
	スケジュール
	単位 / 言語
	工場出荷設定



- 💡 ・ 車種により表示できる項目が異なる場合があります。

ハンドルまわり

パワーメーターについて

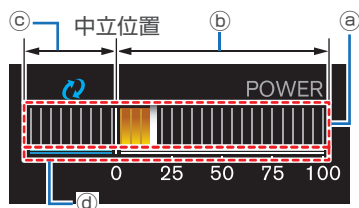
走行中の出力（加速力）と回生量（電力の回収量）を表示します。

円表示

- ・ 加速しているときはゲージ③が中立位置から右側④に表示されます。ゲージ③が右側④に多くなるほど、加速力が強くなっていることを表します。
- ・ 電力を回収しているときは、ゲージ③が中立位置から左側②に表示されます。ゲージ③が左側②に多くなるほど、多くの電力を回収していることを表します。
- ・ 出力または回生量が制限されると、④の点灯範囲が狭くなります。中立位置から④までの範囲内で③が点灯します。



バー表示

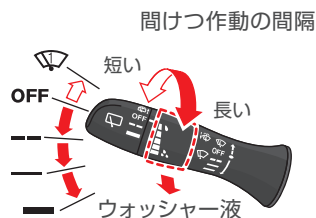


- ・ 次の場合、出力または回生量が制限され、④の点灯範囲が狭くなります。
 - リチウムイオンバッテリーの温度が極端に高いまたは低いとき
 - 走行用モーターの温度が高いとき
 - リチウムイオンバッテリーの残量が低下しているとき
 - 満充電のときは、これ以上回生することができないため右側④のみ点灯します

ワイパー／ウォッシャースイッチ

フロントワイパー

スイッチ位置	作動
	1回作動
OFF	停止
—	間けつ作動 (スイッチを回して作動間隔の長い、短いを調節)
—	低速連続作動
—	高速連続作動

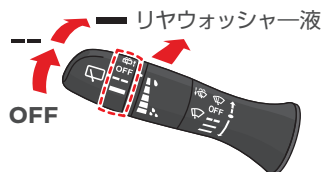


スイッチを手前に引くとフロントウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

 * — (間けつ作動) のときは、自動で作動間隔が短くなる車速感知式を設定しています。(車速が速くなると、フロントガラスに付着する雨の量が多くなるため)

リヤワイパー

スイッチ位置	作動
OFF	停止
—	間けつ作動 (調節機能なし)
—	連続作動



スイッチを車両前方に押すとリヤウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

電動パーキングブレーキ

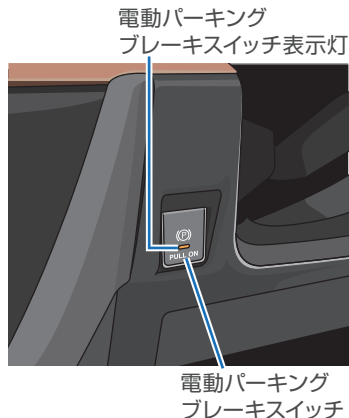
スイッチ操作で、パーキングブレーキをかけることができます。

電動パーキングブレーキの使いかた

- ・ブレーキペダルをしっかりと踏んでスイッチを操作します。
- ・電動パーキングブレーキをかけるときは、電動パーキングブレーキスイッチを引きます。スイッチを引くと、電動パーキングブレーキスイッチ表示灯が点灯し、メーター内の電動パーキングブレーキ警告灯(赤色)が、約2秒後に点灯します。
- ・電動パーキングブレーキを解除するときは、電動パーキングブレーキスイッチを押します。スイッチを押すと、電動パーキングブレーキスイッチ表示灯が消灯し、電動パーキングブレーキが解除されるとメーター内の電動パーキングブレーキ警告灯(赤色)が消灯します。



- ・電動パーキングブレーキがかかっている状態で運転席ドアを閉めてから、シフトポジションを **D** または **R** にし、アクセルペダルを踏み込むと、パーキングブレーキが解除されます。
- ・電動パーキングブレーキの詳しい操作方法は、車両取扱説明書をご覧ください。

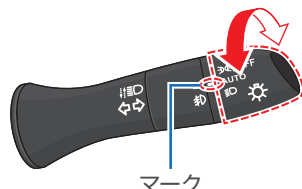


ライトスイッチ

ランプの点灯・消灯

スイッチを回してスイッチ位置をマークに合わせます。

スイッチ位置	点灯する灯火
 /OFF	回す - 車幅灯、尾灯、番号灯が点灯 回して 1.5 秒以上保持する - 全ランプが消灯
AUTO	ヘッドランプ、車幅灯、尾灯、番号灯、アクセントランプが自動点灯・消灯
	ヘッドランプ、車幅灯、尾灯、番号灯が点灯



- ・ スwitchを  /OFF の位置に回すと、アドバンスドドライブアシストディスプレイにライトオフガイダンスが表示されます。
- ・ スwitchを  /OFF の位置に回しても、手を離すと自動で AUTO の位置に戻ります。

/OFF の使いかた

- ・ ランプの点灯状態は次のとおりです。

＜ライトスイッチを  /OFF の位置に回したとき＞

- 停車時には、車幅灯などが点灯します。走行すると周囲の明るさに応じてヘッドランプが自動点灯します。
- 走行中には、周囲が明るいときは車幅灯などが点灯します。周囲が暗いときは、点灯したヘッドランプを消灯できません。（停車時またはフォグランプ*点灯時のみ消灯可能です。）
- フォグランプ点灯時、車両が完全に停止する前にライトスイッチを  /OFF の位置に回してヘッドランプを消灯した場合、再度走行してもヘッドランプは点灯しません。再度ヘッドランプを点灯させるときは、ライトスイッチを  /OFF または  の位置に回すか、フォグランプを OFF にします。（フォグランプ付車）

＜ライトスイッチを  /OFF の位置に回して 1.5 秒以上保持したとき＞

- 停車時には、全ランプが消灯します。走行すると周囲が暗いときは、車幅灯やヘッドランプなどが点灯します。
- 走行中には、点灯しているランプを消灯できません。

AUTO（自動点灯・消灯）の使いかた

- ・ パワースイッチが OFF のときは消灯します。
- ・ パワースイッチが ON のときは次のように自動点灯・消灯します。

＜周囲が明るいとき＞

- 停車中、走行中ともにアクセントランプが点灯します。

＜周囲が暗いとき＞

- 停車中、走行中ともにヘッドランプや車幅灯などが自動点灯します。

ハンドルまわり

≡D の使いかた

- ・ ライトスイッチを ≡D の位置に回すと、車幅灯やヘッドランプなどが点灯します。

自動点灯ランプの消灯のしかた

<ヘッドランプの消灯方法>

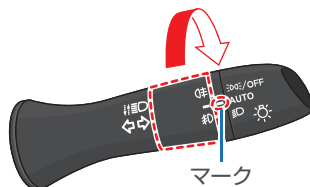
- ・ 停車中、ライトスイッチを ≡D /OFF の位置に回すと、ヘッドランプが消灯します。
- ・ 走行中、フォグランプが ON の状態でライトスイッチを ≡D /OFF の位置に回すと、ヘッドランプが消灯します。(フォグランプ付車)

<すべてのランプの消灯方法>

- ・ 停車中、ライトスイッチを ≡D /OFF の位置に回して 1.5 秒以上保持すると、全ランプが消灯します。

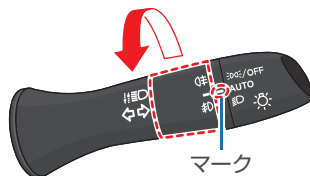
フォグランプ*の点灯・消灯

- ・ 10 をマークの位置に合わせます。
(スイッチから手を離すと自動的に中立位置に戻ります。)
- ・ 消灯するときは、スイッチを再度操作します。
- ・ フォグランプは、ヘッドランプまたは車幅灯が点灯しているときに使えます。



リヤフォグランプ*の点灯・消灯

- ・ 10 をマークの位置に合わせます。
(スイッチから手を離すと自動的に中立位置に戻ります。)
- ・ 消灯するときは、スイッチを再度操作します。
- ・ リヤフォグランプは、ヘッドランプまたはフォグランプが点灯しているときに使えます。



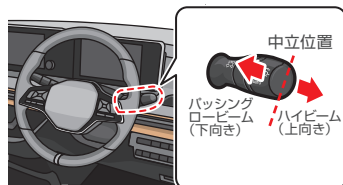
ヘッドランプの上下切り替え

<ライトスイッチが ≡D の位置のとき>

ライトスイッチを車両前方に押すと、ハイビームに切り替わります。ロービームに戻りたいときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。

<ライトスイッチが AUTO の位置のとき>

ヘッドランプが点灯しているとき、ライトスイッチを車両前方に 2 回押すとハイビームに切り替わります。(1 回押すとハイビームアシスト*またはアダプティブ LED ヘッドライトシステム*が ON になります。) ロービームに戻りたいときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。



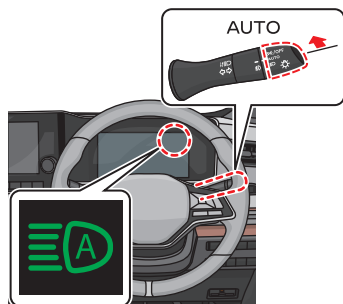
パッシングするときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。ハイビームの状態からパッシングしたいときは、ライトスイッチを2回車両後方に引きます。

- ・ライトスイッチは車両前方に押しても車両後方に引いても、手を離すと自動で中立位置に戻ります。

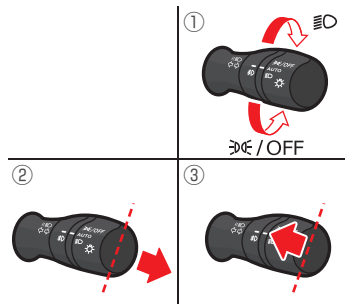
ハイビームアシスト★

先行車または対向車や周囲の明るさなどに応じ、ハイビーム（上向き）とロービーム（下向き）が切り替わります。約 25km/h 以上で走行中、ヘッドランプが点灯しているときに切り替えを行い、約 15km/h 以下になるとロービーム（下向き）に切り替わります。

ハイビームアシスト ON



ハイビームアシスト OFF



<ハイビームアシストを ON にする方法>

ライトスイッチが AUTO の位置でレバーを車両前方に押すと、ハイビームアシストが ON になります。（メーター内のハイビームアシスト表示灯が点灯）

<ハイビームアシストを OFF にする方法>

次のいずれかの操作をすると、ハイビームアシストが OFF になります。

・ハイビームのとき

- ① ライトスイッチを AUTO の位置以外にする
- ② ライトスイッチを車両前方に押す（ハイビームに切り替わります）
- ③ ライトスイッチを車両後方に引く（ロービームに切り替わります）

・ロービームのとき

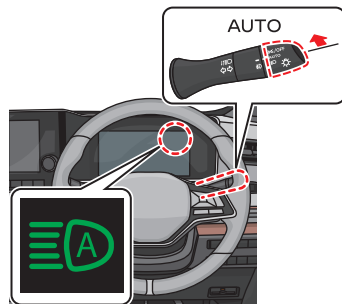
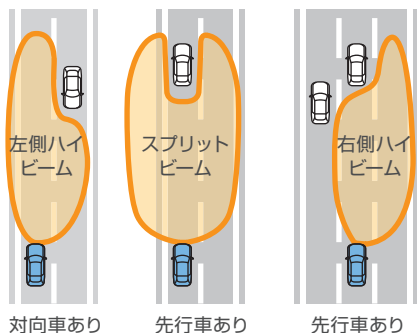
- ① ライトスイッチを AUTO の位置以外にする
- ② ライトスイッチを車両前方に押す（ハイビームに切り替わります）

ハンドルまわり

アダプティブ LED ヘッドライトシステムについて★

先行車や対向車に照射しないよう、自動的にハイビーム（上向き）の照射範囲を切り替えます。約 30km/h 以上で走行中、ヘッドランプが点灯しているときに切り替えを行い、約 15km/h 以下になるとロービーム（下向き）に切り替わります。

- ・ 照射パターンは常に変化します。



- 💡 周囲の状況により、正しく作動しない場合があります。システムを過信せず、必要に応じてハイビーム（上向き）とロービーム（下向き）を手動で切り替えてください。詳しくは車両取扱説明書をお読みください。
- ・ 対向車または先行車を検知して照射範囲を切り替えているときにも、ヘッドランプ上向き表示灯が点灯することがあります。（ハイビームの一部が点灯しているため）

<アダプティブ LED ヘッドライトシステムを ON にする方法>

- ・ ライトスイッチが AUTO の位置でレバーを車両前方に押すと、アダプティブ LED ヘッドライトシステムが ON になります。（メーター内のアダプティブ LED ヘッドライト表示灯が点灯）
- 💡 再度レバーを車両前方に押すとアダプティブ LED ヘッドライトシステムが OFF になります。その他のシステムを OFF にする方法は、車両取扱説明書をご覧ください。

🚗 ハンドル支援スイッチ★

プロパイロットのハンドル支援の ON・OFF を切り替えることができます。

➡ プロパイロット：P.43

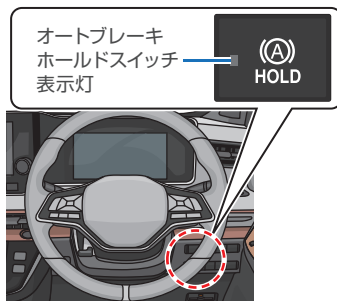
オートブレーキホールド

オートブレーキホールド機能は、信号待ちなどで停車中にブレーキ力を保持する機能です。

オートブレーキホールド機能の ON・OFF のしかた

<オートブレーキホールド機能を ON にする方法>

- ・ オートブレーキホールドスイッチを押します。
- ・ ON になると、オートブレーキホールドスイッチ表示灯が点灯します。
- ・ 使用できる条件になるとメーター内のオートブレーキホールド表示灯（白色）が点灯します。

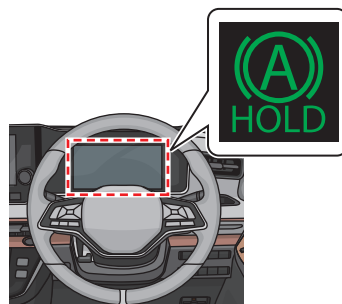


<オートブレーキホールド機能を OFF にする方法>

- ・ オートブレーキホールド機能が ON のとき、オートブレーキホールドスイッチを押すと、スイッチの表示灯が消灯しオートブレーキホールド機能が OFF になります。
- ・ ブレーキ力が保持されている状態で、オートブレーキホールド機能を OFF にするときは、ブレーキペダルを踏みながらオートブレーキホールドスイッチを押します。

オートブレーキホールド機能の作動

- ・ ブレーキペダルを踏んで停車します。
オートブレーキホールド表示灯が白色から緑色に変わり、ブレーキペダルを踏み続けなくてもブレーキ力が保持されます。
- ・ アクセルペダルを踏むと保持を解除し、発進します。



ドライブモードセクター

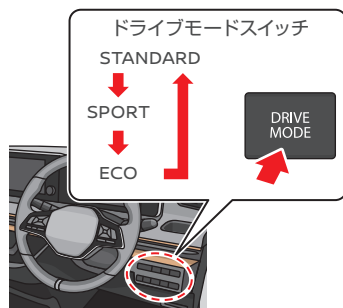
ドライブモードの切り替えかた

パワースイッチが ON のとき、ドライブモードスイッチを押してモードを切り替えます。

- ・ モードを選択するとメーター内のディスプレイに選択したモードのインジケーターが点灯します。

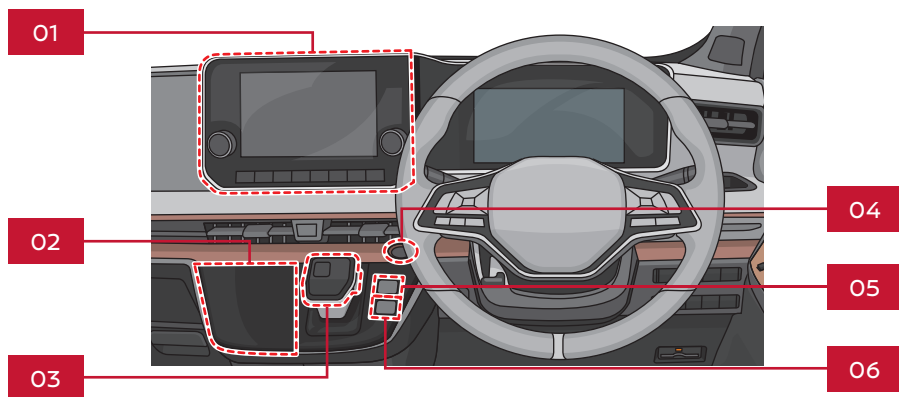


- ・ モードの設定は、EV システムを再始動しても維持されます。



ドライブモードについて

ドライブモード	特徴
STANDARD	通常走行に最適な標準的制御のモード。
SPORT	モーター出力のレスポンスを高めた、力強い走りができるモード。また、アクセルペダル OFF 時の回生ブレーキ力を強めて、アクセルペダル操作のみでメリハリのあるスポーティな走行が可能。
ECO	電費・航続可能距離を最優先とする特性のモード。また、アクセルペダル OFF 時の回生ブレーキ力を最小限にし、エコドライブが可能。



01 ナビゲーションシステム★…P.21

02 オートエアコン…P.24

03 セレクトレバー…P.26

04 パワースイッチ…P.27

05 e-Pedal スイッチ…P.28

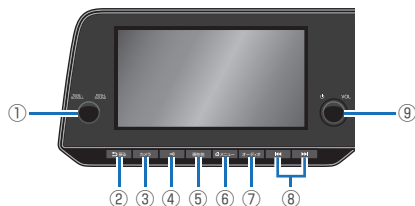
06 プロパイロット パーキングスイッチ★…P.36

センターパネルまわり

ナビゲーションシステム★

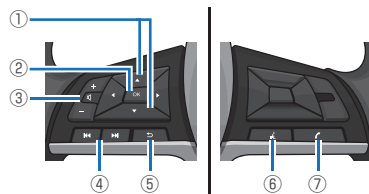
各部の名称と機能

- ① **TUNE・SCROLL / PUSH SOUND** ダイアル
表示される画面によっては、回すと項目を選択できます。押すと選択した項目を確定します。
オーディオ画面表示時はオーディオ(USB、iPod、Bluetooth® オーディオなど)の操作(アルバム、曲またはフォルダの変更など)ができ、押すと音質を調整できます。ラジオのときに回すと、周波数が変わります。
- ② **戻る** ボタン
前の画面に戻ります。
- ③ **カメラ** ボタン
カメラの画面を表示します。
- ④ **交通情報** ボタン
交通情報をききます。
- ⑤ **現在地** ボタン
現在地を表示します。ルートが設定されているときに長押しすると、最新のルートガイドを聞くことができます。
※ルートガイドとは、交差点案内、渋滞情報、到着予想時刻案内になります。
- ⑥ **メニュー** ボタン
メニュー画面を表示します。長押しすると、メニュー画面を編集できます。
- ⑦ **オーディオ** ボタン
オーディオ画面を表示します。オーディオ画面を表示しているときに押すと Source メニュー画面を表示します。
- ⑧ **チャンネル送り / 自動選局 / 曲変更** ボタン
チャンネル送り、自動選局、曲変更などができます。長押しすると、再生中の曲の早戻し、早送りができます。
- ⑨ **電源 / VOL** ダイアル
押すごとにオーディオを ON・OFF します。回すと音量を調節します。
オーディオが OFF のときに回すと ON になります。



ステアリングスイッチの名称と機能

- ① ▲ / ▼ スイッチ
音声操作時に押すと項目を選択できます。
- ② OK スイッチ
音声操作時に押すと選択した項目を確定します。
- ③ + / - スイッチ
音量を調整します。
- ④ ◀▶ スイッチ
ラジオ/テレビの選局や iPod などの選曲をします。
長押しすると、再生中の曲の早戻し、早送りができます。
- ⑤ ↶ スイッチ
音声操作時に一つ前の画面に戻ります。
- ⑥ 🗣️ スイッチ
音声操作画面に切り替えます。Apple CarPlay操作時に長押しすると Siri が起動します。Android Auto™ 操作時に長押しすると Google アシスタント™ が起動します。
iPhone を Bluetooth® 接続しているときは、Apple CarPlay が起動していなくても長押しすると Siri が起動します。
なお設定によっては 🗣️ スイッチを押すと、Amazon Alexa 画面に切り替わる場合があります。
音声操作については、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。
- ⑦ 📞 スイッチ
スイッチを押すとメニューが表示され発信方法が選べます。また、通話に応答したり終了したりできます。



外部機器入力について

コンソール前端に USB 電源ソケットがあります。

USB デバイスや iPod/iPhone または Android スマートフォンを接続できます。



センターパネルまわり

目的地を探す

1

現在地 ボタンを押します。

2

目的地を設定していないときに、地図画面下部の“目的地”をタッチします。

3

目的地メニューから項目を選び、目的地を探します。



- ・ ルート探索条件を“省エネ”に設定しているときは、電費を考慮したルート探索します。
- ・ ルート探索条件を“省エネ”以外に設定しているときは、ルート探索結果表示時に“他のルートを選ぶ”→“省エネ”を選択すると電費を考慮したルートを選択できます。

ハンズフリーフォン*

Bluetooth® 対応の携帯電話を使ってハンズフリーフォンとして使用することができます。お手持ちの携帯電話を Bluetooth® で接続するには初期登録が必要です。

Bluetooth® 対応機器の初期登録

1

メニュー ボタンを押します。

2

“機器接続”→“登録機器”→“登録”をタッチします。

3

接続する機器の Bluetooth® 設定でデバイス検索し、「MYCAR」を選択してください。
接続する機器の機種によっては、パスキー入力が必要な場合があります。

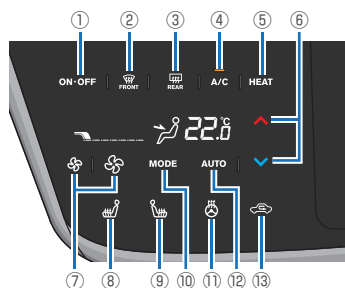


- ・ 接続する機器の詳しい操作方法は、接続する機器の操作手順書をご参照ください。
- ・ 適応する Bluetooth® 携帯電話は、NissanConnect サービスホームページ (www.nissanconnect.jp) の「適合携帯電話一覧」でご覧いただけます。
- ・ 初期登録後は自動的に接続されます。

オートエアコン

各部名称と機能

- ① ON・OFF スイッチ
オートエアコンシステムの ON・OFF を切り替えます。
- ② デフロスタースイッチ
フロントガラスのくもりが取れます。
- ③ リヤウインドーデフォグスイッチ
バックドアガラスのくもりが取れます。
- ④ A/C スイッチ
消費電力を抑えたいときに冷房・除湿機能のキャンセルができます。
- ⑤ HEAT スイッチ
消費電力を抑えたいときに暖房機能のキャンセルができます。
- ⑥ 温度調節スイッチ
設定温度を切り替えます。(Lo 18.0℃ ~ 32.0℃ Hi)
- ⑦ 風量調節スイッチ
風量を切り替えます。
- ⑧ 助手席ヒーターシートスイッチ*
助手席ヒーターシートの ON・OFF を切り替えます。
- ⑨ 運転席ヒーターシートスイッチ*
運転席ヒーターシートの ON・OFF を切り替えます。
- ⑩ 吹き出し口切り替えスイッチ
吹き出し口を切り替えます。
- ⑪ ステアリングヒータースイッチ*
ステアリングヒーターの ON・OFF を切り替えます。
- ⑫ AUTO スイッチ
自動制御に切り替えます。
- ⑬ 内外気切り替えスイッチ
スイッチをタッチするごとに、内気循環、外気導入が切り替わります。



- 💡 • AUTO スイッチを ON にすると、吹き出し温度、吹き出し口、風量の切り替えを自動で制御して設定した温度に保ちます。
- エアコンを使用する場合は、なるべく常時 AUTO スイッチ ON でお使いください。

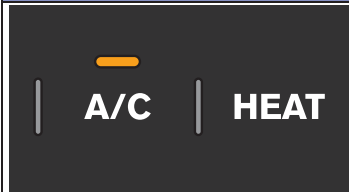
エアコンの運転モードについて

< AUTO 運転モード >

- ・ AUTO スイッチが ON の場合、車室内外の環境に応じて自動でエアコンの運転モードが切り替わります。(選択されているモードによって A/C スイッチまたは HEAT スイッチの表示灯が自動で切り替わります)

< マニュアル運転モード >

- ・ HEAT スイッチ、A/C スイッチを操作することで、運転モードを手動で切り替えることができます。(選択しているモードのスイッチ表示灯が点灯します)
その際、送風運転を除く各運転モードにおいて、設定温度に調節されます。(AUTO スイッチの表示灯は消灯します)
- ・ マニュアル運転モードから AUTO 運転モードに戻すときは、AUTO スイッチをタッチしてください。

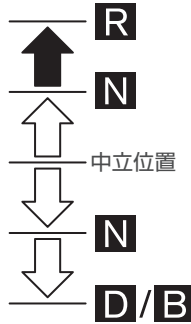
スイッチ	運転モード
	■冷房運転 ・ 車室内を冷やしたいとき ※温風は出ません。
	■暖房運転 ・ 車室内を温めたいとき ※冷風は出ません。
	■除湿暖房運転 ・ 暖房運転のときに窓ガラスがくもってしまったとき ※追加でスイッチをタッチして両方の表示灯を点灯させると、手動で設定することができます。
	■送風運転 ・ 温度調節せず風だけ出したいとき ※点灯しているスイッチをタッチして両方の表示灯を消灯させると、手動で設定することができます。 ※温度表示が消えます。

セレクトレバー

セレクトレバーの使いかた



ボタン



セレクトレバー操作	
	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押さずにそのまま操作します。

シフトポジション	操作方法	働き
P	セレクトレバーにある⑨スイッチを押します。	駐車および EV システムを始動するとき
R	ブレーキペダルを踏みながら、ボタンを押して車両前方へ 2 段階スライドさせます。	後退するとき
N	P のときは、ブレーキペダルを踏みながら車両前方、または車両後方に 1 段階スライドさせしばらく保持します。 D・B のときは、ブレーキペダルを踏みながら車両前方に 1 段階スライドさせ、しばらく保持します。 R のときは、ブレーキペダルを踏みながら車両後方に 1 段階スライドさせ、しばらく保持します。	動力が伝わらない状態
D	ブレーキペダルを踏みながら、車両後方に 2 段階スライドさせます。	通常走行するとき
B	D のときに車両後方に 2 段階スライドさせると B に切り替わります。もう一度 2 段階スライドさせると D に戻ります。	下り坂などで、強い回生ブレーキが必要なとき

パワースイッチ

パワースイッチについて

インテリジェントキーを携帯しているとき、パワースイッチで次の操作ができます。

- ・ ブレーキペダルを踏み込んだ状態でパワースイッチを押すと、EV システムの始動・停止ができます。
- ・ EV システム停止状態でブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押すと、モードが切り替わります。



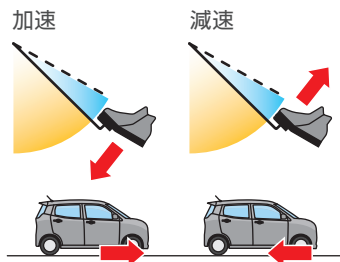
始動時はブレーキを踏み
パワースイッチを押してください

e-Pedal Step

アクセルペダルの操作のみで加減速を行い、ブレーキペダルへ踏み替える頻度を大幅に減らすことができます。

e-Pedal Step について

- ・ e-Pedal Step を ON にすると、回生ブレーキの効きが強くなり、アクセルペダルの操作のみで速度調整ができるようになります。
- ・ e-Pedal Step はアクセルペダルを離したときの減速度がガソリン車より強いいため、アクセルペダルを完全に離さずゆっくりと緩めることで、なめらかに減速することができます。
- ・ アクセルペダルを離しても減速度が足りないとき、減速中の減速度合いが足りないときおよび停車するときは、必ずしっかりとブレーキペダルを踏んでください。

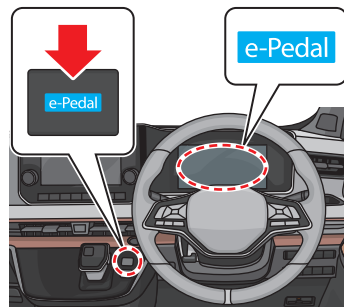


- 💡 所定以上の減速度のときは制動灯が点灯します。

e-Pedal Step の使いかた

- ・ パワースイッチが ON のとき e-Pedal スイッチを押すごとに ON・OFF が切り替わります。（メーター内の e-Pedal インジケーターに状態を表示します。）

- 💡 一度パワースイッチを OFF にしてから EV システムを再始動すると、e-Pedal Step は OFF になります。



センターパネルまわり

走行距離を延ばす運転をする

省エネルートを探す

ナビゲーションシステムで目的地へのルートを選ぶ際に、もっとも消費電力が少ない「省エネルート」を選択することができます。

- 1 目的地を設定したあと、ルート探索結果画面から“他のルートを選ぶ”をタッチします。



- 2 “省エネ”をタッチしたあと、“決定”をタッチして設定を完了します。



バッテリー残量予測

急加速や急ブレーキを控える

急にアクセルを踏み込むと消費電力が大きくなります。また急なブレーキを避け、余裕のある減速することで回生充電による効果が期待できます。

控えめな設定温度でエアコンを使用する

エアコンを OFF にしたり、設定温度を控えめにすると、エアコンの消費電力が抑えられるため、航続距離を延ばすことができます。

タイマーエアコンを操作する

- 1 ステアリングスイッチの ◀ / ▶ スイッチを数回押して、アドバンスドドライバシストディスプレイに“設定”画面を表示します。

- 2 ステアリングスイッチの ▲ / ▼ スイッチで、“EV 設定”を選択し、OK スイッチを押して決定します。

- 3 ステアリングスイッチの ▲ / ▼ スイッチで、“タイマーエアコン 1”または“タイマーエアコン 2”を選択し、OK スイッチを押して決定します。

- 4 ステアリングスイッチの ▲ / ▼ スイッチで、“タイマー”を選択し、OK スイッチを押して ON にします。

5 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“出発時刻”を選択し、 スイッチを押します。

6 ステアリングスイッチの  /  /  /  スイッチで“出発時刻”を調整し、 スイッチを押します。
・ “時”と“分”、それぞれ調整します。

7 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“エアコン温度”を選択し、 スイッチを押します。

8 ステアリングスイッチの  /  スイッチで設定温度を設定し、 スイッチを押します。

9 メーカーオプションナビゲーションシステム装着車は曜日を選択します。ステアリングスイッチの  /  スイッチで、“曜日”を選択し、 スイッチを押して決定します。

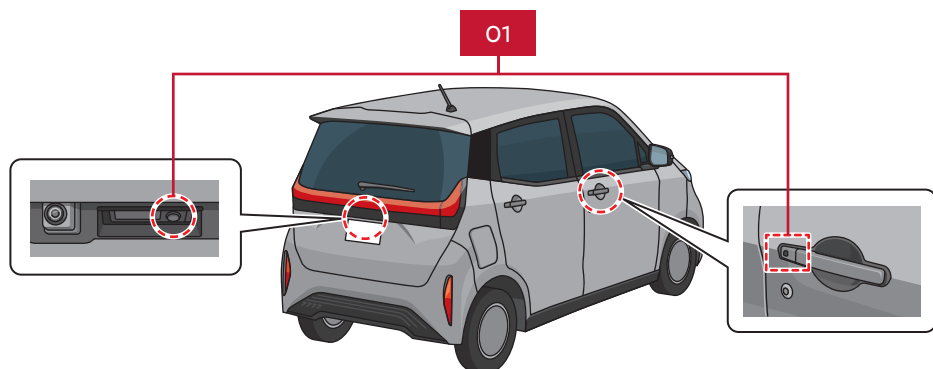
下線表示されている曜日が現在の曜日になります。

10 日曜日から土曜日までそれぞれ ON・OFF を選択します。ステアリングスイッチの  /  スイッチで、曜日を選択し、 スイッチを押して ON・OFF を選択します。

11 曜日を選択後、 スイッチを押します。

現在選択されている曜日が白く点灯します。

パワースイッチを OFF にして、充電ケーブルを接続します。



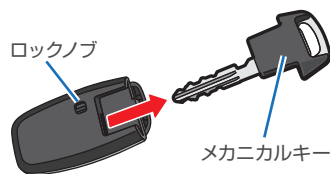
01 ドアハンドルスイッチ、バックドアスイッチ

ドア・バックドア

インテリジェントキーの電池が切れたとき

インテリジェントキーの電池切れや 12V バッテリー上がりのときは、メカニカルキーでドアの施錠・解錠を行います。

- 1 ロックノブを押しながら、メカニカルキーを取り出します。

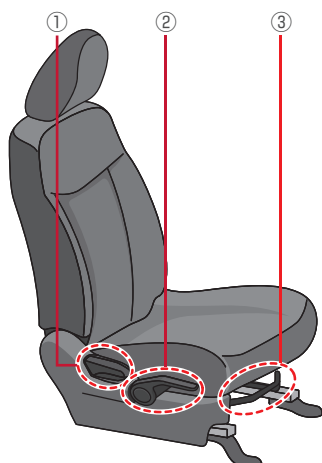


- 2 メカニカルキーを鍵穴に差し込み、車両前方に回すと施錠します。車両後方に回すと解錠します。



シートを調節する

フロントシートの調節



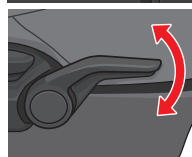
① 背もたれの角度調節（リクライニング）

- ・レバーを引いたまま、背もたれを動かします。



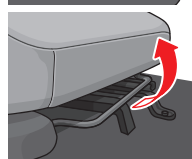
② 高さ調節（運転席／リフター）

- ・レバーを引き上げると高くなります。
- ・レバーを押し下げると低くなります。

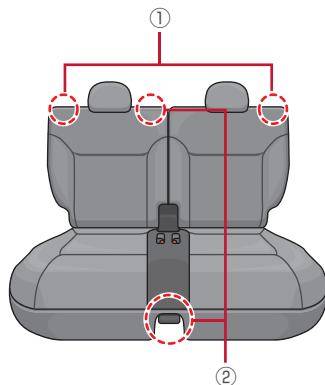


③ 前後位置調節（スライド）

- ・シート前側のレバーを引いたまま、シートを動かします。

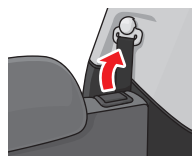


リヤシートの調節



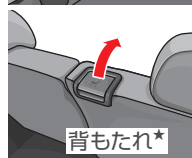
① 背もたれの角度調節（リクライニング）

- ・レバーを引いたまま、背もたれを動かします。



② 前後位置調節（スライド）

- ・シートの足元中央と運転席側の背もたれにレバーがあります。
- ・レバーを引いたまま、シートを動かします。

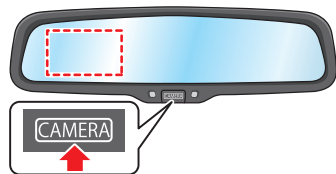


インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★

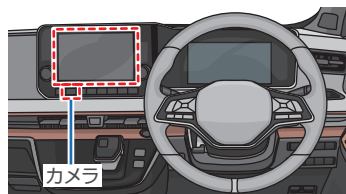
インテリジェント アラウンドビューモニターは自車両を上から見ているような映像を映し出すことで、駐車時の運転操作を支援します。

インテリジェント アラウンドビューモニターを表示する

- ・ メーカーオプションナビゲーションシステム非装着車は、パワースイッチが ON のとき、ディスプレイ付自動防眩式ルームミラー★の **CAMERA** を押すか、シフトポジションを **R** にすると、ディスプレイ付自動防眩式ルームミラー★にインテリジェント アラウンドビューモニターを表示します。

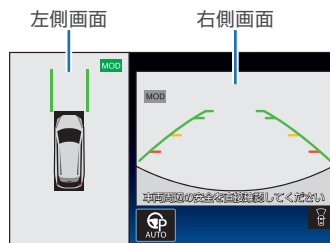


- ・ メーカーオプションナビゲーションシステム装着車は、パワースイッチが ON のときに、ナビゲーションシステムの **カメラ** を押すか、シフトポジションを **R** にするとナビゲーションシステムに表示します。



インテリジェント アラウンドビューモニターの表示切替

- ・ シフトポジションを **R** にするとインテリジェント アラウンドビューモニターが ON になり、トップビュー（左側画面）／リヤビュー（右側画面）を表示します。シフトポジションを **R** から他の位置にすると、元の画面に戻ります。
- ・ **CAMERA**（メーカーオプションナビゲーションシステム非装着車）または、**カメラ**（メーカーオプションナビゲーションシステム装着車）を押すとインテリジェント アラウンドビューモニターが ON になり、トップビュー（左側画面）／フロントビュー（右側画面）を表示します。



- ・ インテリジェント アラウンドビューモニター表示中に **CAMERA**（メーカーオプションナビゲーションシステム非装着車）または、**カメラ**（メーカーオプションナビゲーションシステム装着車）を押すと、画面を切り替えることができます。詳しくは、車両取扱説明書をご覧ください。
- ・ 車種により画面の表示が異なります。

移動物 検知機能

車庫入れや駐車場からの発進時などに自車周辺の移動物を検知し、音と黄枠を表示して移動物を運転者にお知らせする機能です。

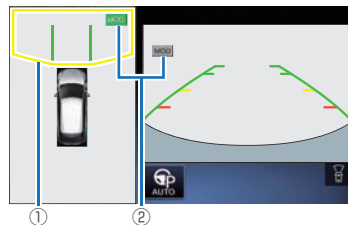
機能が作動している画面には移動物 検知機能作動状態アイコンが緑色で表示されます。

① 移動物 検知表示

移動物を検知したときに、黄枠でお知らせします。

② 移動物 検知機能作動状態アイコン

移動物 検知機能を作動させる側の画面のアイコンを緑色（プロパイロット パーキング付車）または青色（プロパイロット パーキング無車）で表示します。



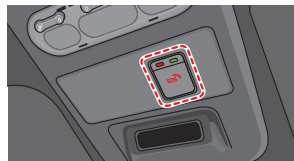
先進事故自動通報システム*

SOS コールスイッチを押すことで SOS コールを開始できます。また、事故発生時（SRS エアバッグ、SRS サイドエアバッグ、SRS カーテンエアバッグ、SRS ニーエアバッグ*展開時）には自動で SOS コールを開始します。

先進事故自動通報システムの使いかた

1

- ・ パワースイッチを ON にします。
- ・ SOS コールスイッチのインジケーターが赤色・緑色ともに点灯し、約 5 秒後に緑色のみ点灯を続けます。



2

- ・ SOS コールスイッチのカバーを押して開きます。
- ・ スイッチを約 1 秒間押すと緑色のインジケーターが点滅し、オペレーターに繋がります。



3

- ・ SOS コールサービスのオペレーターと通話します。
- ・ 状況に応じてオペレーターからの折り返し、もしくは公共機関（警察・消防・医療機関）からの通話着信があります。着信時は自動で音声接続します。
- ・ 通話が終了したら、カバーを戻し、ロックするまで押します。



- ・ SOS コールとは、急病・犯罪・事故などの緊急時に警察・消防・医療機関への連絡を補助するサービスです。
- ・ SOS コールサービスのオペレーターや公共機関との通話中は、車両側から通話を終了させることはできません。
- ・ 先進事故自動通報システムは、NissanConnect サービスを申し込みいただくことで利用できます。
- ・ SOS コールサービス契約後は、日産販売会社で初期設定を完了してください。
- ・ 先進事故自動通報システムの詳しい操作方法は、車両取扱説明書をご覧ください。

警告

プロパイロット パーキングの性能には限界があります。安全運転を行う責任は運転者にありますので、通常の運転操作と同様に、周りの状況をミラーや目視で直接確認し、周囲の車両や障害物、人などに接触しそうな場合はブレーキペダルを踏んで車両を停止してください。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用の前には必ず車両取扱説明書をお読みください。

プロパイロット パーキング*

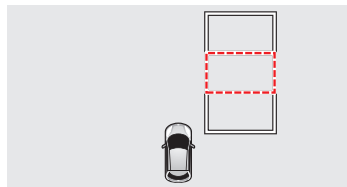
プロパイロット パーキングは、車庫入れ、縦列駐車、前向き駐車を支援する機能です。

カメラとソナーにより駐車位置を検出し、アクセル、ブレーキ、ステアリング、シフトポジション操作を制御することにより駐車操作を支援します。

操作例：車庫入れ（右側）

1

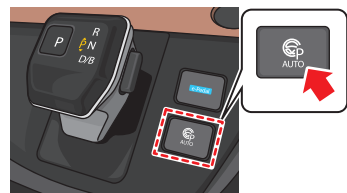
駐車したい場所の手前で停車します。



2

プロパイロット パーキングスイッチを押します。

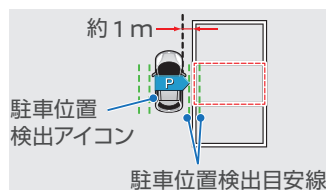
- ・ プロパイロット パーキングが ON になります。



3

ゆっくりと前進し、駐車したい場所の真横（約 1m）でブレーキペダルを踏んで停車します。

- ・ 駐車位置検出アイコンが駐車したい場所の中央付近を指すように停車させてください。運転席側の駐車位置検出目安線（2 本）の範囲内に駐車区画線が入るようにすると、駐車位置が検出されやすくなります。



4

停車している状態で、駐車したい場所にⓅが表示されていることを確認します。

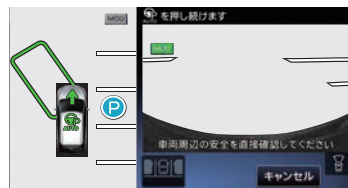
- ・ 障害物がなく、十分な広さで駐車可能な場所であることを確認してください。



便利な機能

5

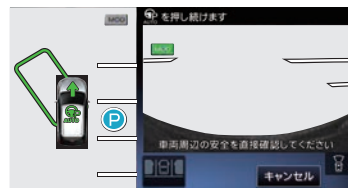
ブレーキペダルを踏んだまま画面上の“駐車開始”をタッチし、駐車制御を開始します。



6

プロパイロット パーキングスイッチを押しながら、ブレーキペダルを徐々にゆるめて車両をゆっくり前進させます。

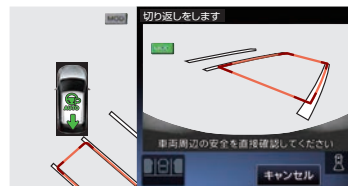
- ・ 切り返し目安枠の方向（矢印の向き）に車両が移動します。
- ・ 周辺状況に応じてブレーキペダルを踏んで車速を調整してください。
- ・ プロパイロット パーキングスイッチを離すと車両が停止します。再度押し続けると駐車制御が再開されます。



7

切り返し目安枠（緑色）に到達するとシフトポジションが自動で切り替わり、車両が後退します。

- ・ 障害物がある場合など前方に移動できない場合は車両を停止させ、シフトポジションを手動で切り替えてください。



8

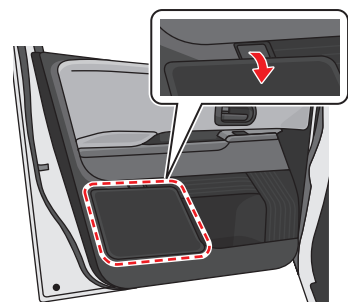
駐車目安枠（赤色）に到達すると車両が停止し、シフトポジションが **P** に切り替わります。電動パーキングブレーキが作動し、プロパイロット パーキングが終了します。



車検証収納ボックス

助手席ドア内側に車検証を収納できます。

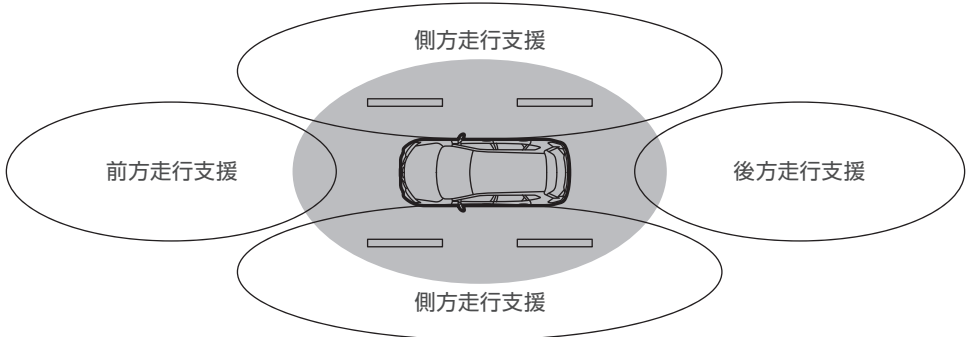
- ・ 開けるときは、手前に引いてクリップを外します。
- ・ 閉めるときは、クリップを押し込んで戻します。



注意

走行支援機能は運転者の安全運転を補助するものであり、あらゆる状況での衝突を回避するものではありません。運転者はシステムに頼った運転をせず、周囲の状況に注意して常に安全運転を心がけてください。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用の前には必ず車両取扱説明書をお読みください。



範囲	機能名	機能名	支援内容
前方 側方	プロパイロット*	前方車両との車間距離を制御し、前方車両停車時は停車してその状態を保持します。また、走行車線内を走行するようにハンドルを自動制御することで運転操作の負担を減らします。	支援
前方	インテリジェント エマージェンシーブレーキ	前方の車両や歩行者、自転車と衝突のおそれがあるとき、警報とブレーキにより、運転者の衝突回避操作を支援します。	支援
前方	先行車発進お知らせ	先行車が発進しても自車が停止し続けたとき、音と表示でお知らせします。	警報
前方 後方	踏み間違い衝突防止アシスト	ブレーキペダルとアクセルペダルの踏み間違いや、ブレーキ操作遅れが起きたときに警報音と表示で警告し、さらに過度な加速の防止や障害物への衝突防止を支援します。	支援
前方	インテリジェント FCW (前方衝突予測警報)	前方を走行する 2 台前の車両を検知し、急な減速などにより、自車の回避操作が必要と判断した場合に警報します。	警報
	標識検知機能	運転者に車両進入禁止標識があることを知らせます。	
側方	インテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム)	運転者が意図せず走行車線から逸脱しようするとき、車線内に戻す操作を支援します。	支援
	LDW (車線逸脱警報)	運転者が意図せず走行車線から逸脱しようするとき、警報します。	警報
	インテリジェント DA (ふらつき警報)	ハンドル操作から運転者の注意力が低下していると判断したとき、警報音と表示により運転者に休憩を促します。	

走行支援機能

作動させるためにスイッチ操作が不要な機能（メーターでの ON 設定が必要）

- ・ インテリジェント エマージェンシーブレーキ
- ・ 踏み間違い衝突防止アシスト
- ・ インテリジェント FCW（前方衝突予測警報）
- ・ LDW（車線逸脱警報）
- ・ インテリジェント DA（ふらつき警報）
- ・ 標識検知機能
- ・ 先行車発進お知らせ

作動させるために操作が必要な機能

- ・ プロパイロット★
- ・ インテリジェント LI（車線逸脱防止支援システム）

走行支援システムの設定

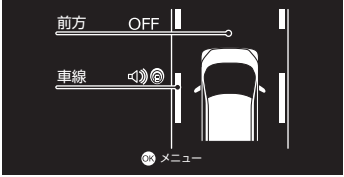
アドバンスドドライブアシストディスプレイで“設定”⇒“運転支援システム”⇒機能名を選択すると、ON・OFF を切り替えることができます。

機能名	設定できる機能
プロパイロット	ハンドル支援
側方支援	LDW（車線逸脱警報）、インテリジェント LI（車線逸脱防止支援システム）
エマージェンシーブレーキ	インテリジェント エマージェンシーブレーキ、踏み間違い衝突防止アシスト、インテリジェント FCW（前方衝突予測警報）
先行車発進お知らせ	先行車発進お知らせ
速度標識表示	標識検知機能（最高速度標識検知）
道路標識表示	標識検知機能（進入禁止標識検知、一時停止標識検知）
駐車支援	移動物検知
ふらつき警報	インテリジェント DA（ふらつき警報）

運転支援画面

アドバンスドドライブアシストディスプレイの運転支援システム設定で ON に設定されている場合、プロパイロットスイッチ*を押すと、システムがアクティブになり、運転支援画面が数秒間表示されます。

範囲	運転支援機能名称	機能	表示
前方	インテリジェント エマージェンシーブレーキ	支援	
	インテリジェント FCW (前方衝突予測警報)	警報	
車線	LDW (車線逸脱警報)	警報	
	インテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム)	支援	



 : 支援機能が ON になっている場合に表示

 : 警報機能が ON になっている場合に表示

OFF : 警報機能が OFF になっている場合に表示

注意

走行支援機能は運転者の安全運転を補助するものであり、あらゆる状況での衝突を回避するものではありません。運転者はシステムに頼った運転をせず、周囲の状況に注意して常に安全運転を心がけてください。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用の前には必ず車両取扱説明書をお読みください。

インテリジェント エマージェンシーブレーキ

インテリジェント エマージェンシーブレーキは前方の車両や歩行者、人が乗車している自転車と衝突のおそれがあるとき、警報とブレーキにより、運転者の衝突回避操作を支援します。

- ・ 衝突するおそれがあると判断すると、警報音（ブザー）とともにメーター内のインテリジェント エマージェンシーブレーキ表示（接近警報表示）がオレンジ色に点滅します。
- ・ 運転者の衝突回避操作が不十分で、衝突危険性が高まったときには、メーター内のインテリジェント エマージェンシーブレーキ表示が赤色の緊急警報表示になり、警報音（ブザー）とともに軽いブレーキがかかります。
- ・ さらに衝突の危険性が高まったときには、衝突の直前に強いブレーキがかかります。



- 💡 インテリジェント エマージェンシーブレーキは、車速約 5km/h から作動します。歩行者・人が乗車している自転車には約 10 ～ 60km/h の範囲で作動します。（車速約 80km/h 以上では停止車両に対しては作動しません。）
 - ・ アクセルを強く踏み込んだり、ハンドルを大きく、または素早く切る、前方の車両や歩行者、人が乗車している自転車との衝突の危険がなくなつたと判断すると、ブレーキの作動は解除されます。

OFF のしかた

- ・ メーター内のディスプレイで OFF にできます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。
- ・ インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にするとメーター内の警告灯が点灯します。



- 💡 設定を OFF にした場合でも、再度 EV システムを始動させると ON になります。
- ・ インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にすると、インテリジェント FCW（前方衝突予測警報）、踏み間違い衝突防止アシストも連動して OFF になります。

踏み間違い衝突防止アシスト

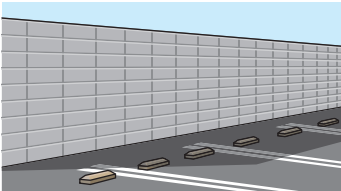
踏み間違い衝突防止アシストには、次の 2 つの機能があります。

低速加速抑制機能

- ・ 前進時（停車時含む）、進行方向に車両や歩行者、壁などの障害物を検出している場合に、アクセルペダルを必要以上に踏み込むと、警報とともに加速を抑制します。
- ・ 後退時（停車時含む）、進行方向に壁などの障害物を検出している場合に、アクセルペダルを必要以上に踏み込むと、警報とともに加速を抑制します。

低速衝突軽減ブレーキ機能

前進、または後退時、進行方向の障害物を検知し、衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、モーター出力の制御、およびブレーキをかけて衝突を回避、または被害の軽減をします。

検出物	車速	検出方向
車両 歩行者	 0 ～ 25km/h の 範囲で作動	前進時
壁などの障害物	 0 ～ 15km/h の 範囲で作動	前進時または 後退時

- 💡 アクセルペダルをゆっくりと踏んだ場合は、深く踏み込んでも作動しません。
- ・ 低速衝突軽減ブレーキ機能が作動したあとは、さらに障害物に近づいても再び作動はしません。
- ・ 次の場合は、低速加速抑制機能が解除され、通常の加速に戻ります。
 - アクセルペダルを一旦戻して踏みなおしたとき
 - 低速加速抑制機能が約 6 秒経過したとき

OFF のしかた

インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にするとインテリジェント FCW（前方衝突予測警報）、および踏み間違い衝突防止アシストも OFF になります。

- 💡 踏み間違い衝突防止アシストのみ OFF にすることはできません。

警告

プロパイロットは自動で運転する装置ではありません。運転者は常に周囲に注意し、道路・交通・自車の状況に応じ、ハンドル、ブレーキ、アクセルを確実に操作し、安全な運転を行う責任があります。車線中央付近を走行するようにステアリングを制御します。側方の車両が近づいてきても反応しません。

プロパイロット★

プロパイロットは、高速道路や自動車専用道路を運転者が設定した車速を上限に、先行車と車速に応じた車間距離を保ちながら、車線中央付近を走行するための運転操作を支援します。

セットのしかた

- 1 プロパイロットスイッチを押します。
 - ・ アドバンスドライバアシストディスプレイにプロパイロットの状態が表示されます。

- 2 設定したい速度まで加速または減速し、**SET -** スwitchを押します。

- ・ プロパイロットスイッチを1.5秒以上押し続けると、定速制御機能に切り替わり、ハンドル支援や車間制御を行いません。

解除のしかた

プロパイロットスイッチを押します。

設定車速の変更のしかた

- ・ 設定車速を上げたいときは、**RES +** スwitchを押します。
- ・ 設定車速を下げたいときは、**SET -** スwitchを押します。

車間距離設定の変更のしかた

ステアリングの **車間** スwitchを押します。

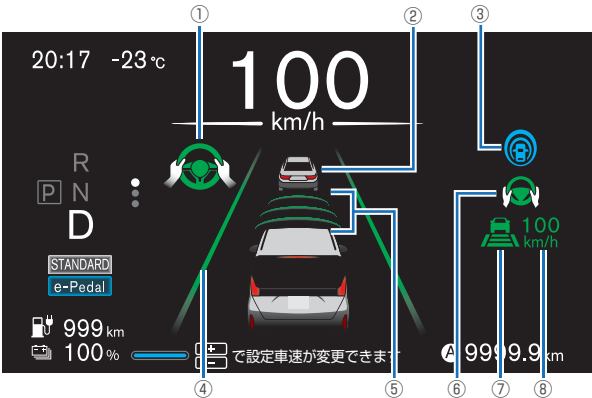
- ・ スwitchを押すごとに「長」→「中」→「短」→「長」の順に切り替わります。

プロパイロットの機能

プロパイロットには、次の機能があります。

機能名	概要説明
車速・車間制御機能	・ 先行車を検出していないときは、運転者が設定した車速を維持するように制御します。 ・ 先行車を検出しているときは、運転者が設定した車速を上限に、車速に応じた車間距離を保つように制御します。
ハンドル支援機能	・ 車線中央付近を走行するようにステアリングを制御し、運転者のハンドル操作を支援します。

プロパイロット表示



- ①ハンドル支援作動表示
- ②先行車検出表示
- ③プロパイロット作動灯
- ④車線検出表示
- ⑤車間設定表示
- ⑥ハンドル支援作動灯／警告灯
- ⑦車速制御作動灯／警告灯
- ⑧設定車速表示

メーター表示項目		表示内容	
① ⑥	ハンドル支援の作動状態	緑色 ⇒ハンドル支援中	
②	先行車検出の有無	車両アイコン非表示 ⇒先行車検出無し	車両アイコン表示 ⇒先行車検出有り
③	プロパイロットの作動状態	白色 ⇒プロパイロット ON	青色 ⇒プロパイロット作動開始
④	車線検出表示	灰色 ⇒車線検出無し	緑色 ⇒車線検出有り
⑤	車間設定表示	車間設定状態を表示	
⑦	車速・車間制御作動状態	車両アイコン非表示 ⇒先行車検出無し (定速制御中)	車両アイコン表示 ⇒先行車検出有り (定車間制御中)
		車間距離の設定状況を表示	
⑧	設定車速表示	設定車速を表示	

LDW（車線逸脱警報）

運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうなとき、警報によって注意を促します。



- LDW（車線逸脱警報）は、約 60km/h 以上で作動します。



ON・OFF のしかた

メーター内のディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

インテリジェント LI（車線逸脱防止支援システム）

インテリジェント LI（車線逸脱防止支援システム）は、運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうなとき、運転者が車線内に戻す操作を支援します。



- インテリジェント LI（車線逸脱防止支援システム）は、車速が約 60km/h 以上で作動します。
- プロパイロットを ON にするとインテリジェント LI（車線逸脱防止支援システム）も ON になります。

ON・OFF のしかた

<プロパイロット付車>

メーター内のディスプレイで“設定”⇒“運転支援システム”⇒“側方支援”⇒“LDP（車線逸脱防止支援）”を ON にしているとき、ステアリングのプロパイロットスイッチを押すとシステムが ON になります。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

<プロパイロット無車>

セーフティ・シールドスイッチを押すごとに、ON・OFF を切り替えることができます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

インテリジェント DA（ふらつき警報）

ハンドル操作から運転者の注意力が低下していると判断したときに、メーター内のディスプレイの表示と音により運転者に休憩を促します。



- インテリジェント DA（ふらつき警報）は、約 60km/h 以上で作動します。



休憩しませんか？

ON・OFF のしかた

メーター内のディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

進入禁止標識検知

前方の車両進入禁止標識を検知し、一方通行路へ進入する可能性がある場合にはメーター内のディスプレイに警告表示します。



ON・OFF のしかた

メーター内のディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

一時停止標識検知

前方の一時停止標識を検知した場合にはメーター内のディスプレイに表示します。



ON・OFF のしかた

メーター内のディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

最高速度標識検知

前方の最高速度標識を検知した場合には、メーター内のディスプレイに表示されます。



ON・OFF のしかた

メーター内のディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

走行支援機能

インテリジェント FCW（前方衝突予測警報）

インテリジェント FCW（前方衝突予測警報）は前方を走行する 2 台前の車両を検知し、急な減速などにより、自車の回避操作が必要と判断した場合には、メーター内のディスプレイの接近警報表示がオレンジ色に点滅するとともに警報音（ブザー）を鳴らして、運転者に注意を促します。



- ・ インテリジェント FCW（前方衝突予測警報）は、約 5km/h 以上で作動します。



OFF のしかた

インテリジェント エマージェンシーブレーキを OFF にすると、インテリジェント FCW（前方衝突予測警報）、および踏み間違い衝突防止アシストも OFF になります。



- ・ インテリジェント FCW（前方衝突予測警報）のみ OFF にすることはできません。

先行車発進お知らせ

自車と先行車が停止したあと、先行車が発進しても自車が停止し続けた場合に、ブザーとメーター内の表示でお知らせします。



設定変更のしかた

メーター内のディスプレイで設定（OFF / 標準 / 早め）を変更できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

いつも EV と Connect

充電スポットの空き状況をリアルタイムで確認できるなど、EV 車専用の便利な機能をご利用いただけます。

利用のための準備

NissanConnect サービスへの加入

1 NissanConnect サービスへご加入いただくと、各種コネクタサービスがご利用できます。

2 "ユーザー ID" と "パスワードの取得"

NissanConnect サービスの各種サービスをご利用いただくためには、ユーザー ID とパスワードを取得し、ナビゲーション本体からの登録が必要です。

ユーザー ID とパスワードは、NissanConnect サービス（有料）に加入後、発行されます。

3 ナビゲーションの設定とアプリへのログイン

ユーザー ID とパスワードをナビゲーション本体に入力し登録します。

次に、アプリを専用サイトからダウンロードし、ユーザー ID とパスワードでログインします。

iPhone 版



Android 版



詳しくは、NissanConnect サービス サイト (<https://www3.nissan.co.jp/connect.html>) の車種別サービス検索ページをご覧ください。

NissanConnect を使いこなそう

アプリの仕様変更により、本書の内容が一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

NissanConnect アプリ

スマートフォンアプリでは、車と連携して利用できる便利な機能があります。主な機能は以下のとおりです。

- ・ **バッテリー残量／航続可能距離**
アプリを立ち上げると、車の状態や充電状態が判ります。
- ・ **充電スポット満空情報**
空いている充電スポットを検索し、ナビの目的地として送信することができます。
- ・ **ドア to ドア ナビ**
充電残量を考慮したルートを作成し車に送信します。ナビが目的地の周辺までルートを案内し、降車後はスマートフォン上の Google マップで、最終目的地までシームレスな誘導が実現できます。
- ・ **乗る前エアコン**
スマートフォンアプリでエアコンの ON/OFF や温度設定ができます。
- ・ **ドライブ履歴**
走行の記録として、距離、平均電費などが数値とグラフで確認できます。
- ・ **リモートマイカーチェック**
スマートフォンアプリ上で車の状態（鍵の状態など）を確認できます。

通知機能（オフボード通知）について

車両側の操作と連携して、手元のスマートフォンなどで通知を受けることができます。

通知を受けるには、車両側での設定やアプリでの設定が必要です。

車両側で通知の設定が必要なもの

充電プラグ挿し忘れ通知

車両側の設定画面で通知を受けるスポットの地点登録と、設定時間が ON になっているときに、設定時間を過ぎても充電プラグが車両に挿し忘れている場合に、ID 連携されたスマートフォンに通知されます。

充電停止通知

充電が終了した、または充電中に何らかの理由で充電が停止された場合、ID 連携されたスマートフォンに通知されます。

ドア to ドア ナビ

スマートフォンアプリからのルートの設定を受信したり、車両側の目的地をアプリに連携する機能で、車両側の設定を OFF にした場合は、アプリ上で機能しません。

アプリ側で通知の設定が必要なもの

ドア to ドア ナビ目的地までのルート案内（スマートフォンナビ）

目的地までスマートフォンナビでルート案内に関するアプリ通知をする／しないを設定できます。

アプリ操作関連の主な通知

- ・ 車の状態（バッテリー残量や走行可能距離情報など）取得完了通知
- ・ リモートドア施錠通知
- ・ 乗る前エアコン ON / OFF 通知
- ・ リモート充電成功／失敗通知
- ・ スマートフォンアプリからの車のナビ初期化完了通知



- ・ スマートフォンアプリの機能や通知の内容についてはアップデート等により変更する場合があります。お使いの端末設定により、通知の表示は異なります。
- ・ 電波状態等により、通知までに時間がかかる場合があります。



■アダプティブ LED ヘッドライト表示灯* / ハイビームアシスト表示灯*

・アダプティブ LED ヘッドライトシステムまたは ON にすると点灯します。



■テールランプ表示灯

・車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。



■ブレーキ警告灯 (赤色)

・パワースイッチが ON のとき、次の場合は点灯し続けます。
- ブレーキ液が不足しているとき
- ブレーキシステムに異常があるとき



■電動パーキングブレーキ警告灯

・パワースイッチが ON のとき、電動パーキングブレーキのシステムに異常があると点滅します。



■ABS 警告灯

・パワースイッチが ON のとき、ABS のシステムに異常があると点灯します。



■車両接近通報システム警告灯

・車両接近通報装置に異常があると点灯します。



■ヘッドランプ上向き表示灯

・ヘッドランプのハイビーム (上向き) を点灯させると点灯します。



■フォグラмп表示灯*

・フォグランプを点灯させると点灯します。



■リヤフォグランプ表示灯*

・リヤフォグランプを点灯させると点灯します。



■ブレーキシステム警告灯 (黄色)

・パワースイッチが ON のとき、次のシステムに異常があると点灯します。
- ブレーキシステム
- 回生ブレーキ
- ヒルスタートアシスト
- 電動パーキングブレーキ



■オートブレーキホールド表示灯 (白色)

・オートブレーキホールドが待機状態のとき白色に点灯します。



■オートブレーキホールド表示灯 (緑色)

・オートブレーキホールドが作動しているとき緑色に点灯します。



■VDC OFF 表示灯

・パワースイッチが ON のとき、VDC を OFF にしていると点灯します。



■VDC 警告灯

・パワースイッチが ON のとき、VDC が作動すると点滅します。



■EPS (電動パワーステアリング) 警告灯

・パワースイッチが ON のとき、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。



■プラグイン表示灯

・充電コネクタを接続すると点灯し、充電中は点滅します。



■電制シフト警告灯

・パワースイッチが ON のとき、電制シフトに異常があると点灯します。



■リチウムイオンバッテリー残量警告灯

・パワースイッチが ON のとき、リチウムイオンバッテリーの残量が低下すると黄色く点灯します。

警告メッセージが表示されたとき

メーター内のディスプレイに警告メッセージが表示されたときは、車両取扱説明書の「警告メッセージが表示されたときは」を確認のうえ、日産販売会社にご相談ください。

以下の表示は代表例です。実際に表示される画面とは異なります。

始動時はブレーキを踏み パワースイッチを押してください	■EV システム始動操作表示 ・パワースイッチが OFF のとき、インテリジェントキーが車室内にある状態で運転席ドアを閉めたときに表示します。 ・パワースイッチが ON でメーター内の走行可能表示灯が消灯しているときに表示します。
インテリジェントキーを パワースイッチに接触させてください	■インテリジェントキー非作動時 EV システム始動表示 ・インテリジェントキーの電池が切れたときや、使用環境により、キーと車両の通信が正常に行われないうちに表示します。
キー電池残量が 低下しています	■インテリジェントキー電池切れ表示 ・インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。
キーが 見つかりません	■インテリジェントキー持ち出し警告 ・次の場合に表示します。 － 走行可能表示灯が点灯している状態で、インテリジェントキーが車外に持ち出されたとき － キーを携帯していないとき － 携帯しているキーの電池が切れているとき － 登録されていないキーを携帯しているとき
キーシステム故障 取扱説明書を見てください	■キーシステム警告 ・キーシステムに異常があると表示します。
P レンジに入れてください	■P 戻し忘れ警告 ・シフトポジションが P 以外で、運転席ドアを開けたときに表示します。
パーキングブレーキを 解除してください	■電動パーキングブレーキ戻し忘れ警告 ・電動パーキングブレーキをかけ、運転席ドアが開いた状態でアクセルペダルを踏み、発進すると表示します。
停車状態を維持できません ブレーキを踏んでください	■電動パーキングブレーキ警告 ・急な坂道などで電動パーキングブレーキがかかった状態で車両が動く则表示し、ブザーが鳴ります。 ・電動パーキングブレーキがかかった状態で、ブレーキペダルを踏まずに電動パーキングブレーキスイッチを押した場合に表示します。
	■オートブレーキホールド警告 ・オートブレーキホールドが作動中に車が動いたときに表示します。
急坂路に停車しています 車が動くことがあります	■オートブレーキホールド急坂路注意表示 ・急な坂道などでオートブレーキホールドが作動したときに表示し、ブザーが鳴ります。

急坂路では ブレーキを踏んでください 車が動くことがあります	■オートブレーキホールド急坂路操作表示 ・急な坂道などでオートブレーキホールドが作動してから一定時間経過し、ブレーキが踏まれていなかった場合に表示し、ブザーが鳴ります。
ブレーキを踏みスイッチを 操作すれば解除できます	■オートブレーキホールドスイッチ解除操作表示 ・オートブレーキホールド作動中、ブレーキペダルを踏まずにオートブレーキホールドスイッチを押したときに表示します。
シャシー制御 システム故障 取扱説明書を見てください	■シャシー制御表示 ・シャシー制御のシステムに異常があると表示します。
踏み間違い衝突防止 アシストが作動しました	■踏み間違い衝突防止アシスト作動時表示 ・踏み間違い衝突防止アシストが作動すると表示します。
ヘッドランプシステム故障 取扱説明書を見てください	■ヘッドランプ警告 ・LED ヘッドランプに異常があると表示します。
システム故障 取扱説明書を見てください	■システム故障警告 ・プロパイロット[*]、インテリジェント エマージェンシーブレーキ、踏み間違い衝突防止アシスト、LDW (車線逸脱警報)、インテリジェント LI (車線逸脱防止支援システム)、インテリジェント FCW (前方衝突予測警報)、インテリジェント DA (ふらつき警報)、標識検知機能が故障すると表示します。

Memo

Memo

Memo